

令和4年度 福岡県の取り組みの経過と今後の予定

福岡県特別支援教育研究連盟

会長 荒木 賢治

1 研修・研究活動の計画

期日	活動名
令和4年 5月20日(金)	第1回役員会研修会・総会
令和4年 8月8日(月)	第2回役員会研修会
令和4年 12月1日(金)	第63回福岡県特別支援教育研究連盟研究大会
令和5年 2月21日(金)	第3回役員会研修会

2 活動の概要

(1) 研修会名(福岡県特別支援教育研究連盟 総会及び第1回役員研修会)

講師		参加人数	7名
実施形式	1 集合研修 2 リモート研修 3 その他(資料配布等)		
演題			
概要	<ul style="list-style-type: none"> ・福岡県特別支援教育研究連盟の事業計画、予算案 ・第63回福岡県特別支援教育研究連盟研究大会の内容、講演等検討 		

(2) 研修会名(福岡県特別支援教育研究連盟 第2回役員研修会)

講師		参加人数	7名
実施形式	1 集合研修 2 リモート研修 3 その他(資料配布等)		
演題			
概要	<ul style="list-style-type: none"> ・第63回福岡県特別支援教育研究連盟研究大会の分担業務、分科会の進行等の検討 ・オンライン配信のため計画、予算 ・令和5年度九州地区特別支援教育研究連盟研究大会の検討 		

(3) 研修会名(福岡県特別支援教育研究連盟研究大会)

講師	福岡教育大学大学院 教授 牛島 玲	参加人数	204名
実施形式	1 集合研修 2 リモート研修 3 その他(資料配布等)		
演題	多様な学びの場における特別支援教育の充実と心のバリアフリーの推進に向けて		
概要	<ul style="list-style-type: none"> ・開会行事(来賓、助言者、報告者、司会者、記録者は参集して配信) ・分科会(第1～第4分科会 会場別に同時配信) ・講演(メイン会場より配信) 		

(4) 研修会名(福岡県特別支援教育研究連盟 第3回役員研修会)

講師		参加人数	7名(予定)
実施形式	1 集合研修 2 リモート研修 3 その他(資料配布等)		
演題			
概要	<ul style="list-style-type: none"> ・福岡県特別支援教育研究連盟の事業総括、決算 ・第63回福岡県特別支援教育研究連盟研究大会の総括 ・令和5年度九州地区特別支援教育研究連盟研究大会の分科会テーマ、分科会構成確認 		

3 今年度の成果と課題

(1) 今年度の成果

- 令和2年～令和3年の研究大会は中止となったことによる残額増大の課題を、研究大会の実施によってある程度解消することができた。(事業が実施されていないにもかかわらず各地区から負担金徴収していった経緯)
- オンライン配信という開催ではあったが、参観者には概ね好評で、研究大会として新たな方法を進めることができた。

(2) 今後の課題

- 福岡県特別支援教育研究連盟研究大会の在り方や組織連携の課題
研究大会は「各地区小中学校」、「特別支援学校」、「福岡県難聴・言語障害教育研究会」の異なる3つの組織から分科会が構成される。そのため事務局との連携(報告者の選出や報告内容)が難しく、大会運営に関してさまざまな問題点が出てくる。
- オンライン配信にかかる予算
本年度はオンライン配信に関する専門業者と契約して大会運営をしてきた。配信に関しては質の高いものを提供できたが、予算に関しては高額となったために、今後は検討していく必要がある。